

授業科目名	開講年次	開講期間	単位数	授業形態																		
地域母子保健論	2	前期	1	講義 15時間																		
担当教員	久保幸代																					
授業概要	地域で生活する妊産褥婦・新生児とその家族を対象とした、集団や地域のケアに関する概念・理論を理解し、地域母子保健の現状と課題、保健医療福祉の連携、助産師の役割について考察する。																					
到達目標	1. 地域で生活する女性及び、妊産褥婦・新生児とその家族を対象とした集団や地域のケアに関する概念・理論を理解できる。 2. 地域母子保健の現状と課題、保健医療福祉の連携、地域母子保健事業の創出・事業運営における助産師の役割について考察することができる。																					
履修条件	特に指定しない。																					
授業計画	<table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td>地域母子保健の概念</td></tr> <tr><td>2</td><td>地域で生活する母子とその家族の現状</td></tr> <tr><td>3</td><td>地域で生活する母子とその家族のケア</td></tr> <tr><td>4</td><td>地域母子保健の現状</td></tr> <tr><td>5</td><td>地域母子保健の課題</td></tr> <tr><td>6</td><td>地域連携システムの概要</td></tr> <tr><td>7</td><td>地域連携システムの実際と今後の課題</td></tr> <tr><td>8</td><td>地域連携システムの実際と今後の課題</td></tr> </tbody> </table>				回	内容	1	地域母子保健の概念	2	地域で生活する母子とその家族の現状	3	地域で生活する母子とその家族のケア	4	地域母子保健の現状	5	地域母子保健の課題	6	地域連携システムの概要	7	地域連携システムの実際と今後の課題	8	地域連携システムの実際と今後の課題
回	内容																					
1	地域母子保健の概念																					
2	地域で生活する母子とその家族の現状																					
3	地域で生活する母子とその家族のケア																					
4	地域母子保健の現状																					
5	地域母子保健の課題																					
6	地域連携システムの概要																					
7	地域連携システムの実際と今後の課題																					
8	地域連携システムの実際と今後の課題																					
教科書	特に指定しない																					
参考書	毎回の授業で、テーマに沿って提示する。																					
評価方法・基準	<ul style="list-style-type: none"> ・授業に対する準備状況や授業中の発言内容等による評価(30%) ・試験・レポート課題に対する成績(70%) 																					
事前・事後学習	事前学習：地域母子保健に関するについて課題を提示し、課題について調べ授業でグループ討議ができるよう準備する 事後学習：地域母子保健の現状と課題と助産師の役割について考察し、レポートを作成する																					
備考	特になし																					